



周恩来 十九歳の東京日記 改訂新版

矢吹晋 監修 鈴木博 訳

定価：2400円（+税）

若き周恩来の目に映る 約百年前の東京とは

1917年から約1年7か月にわたり日本に滞在した若き周恩来は、日々の出来事を詳細に日記に書き込んでいた。祖国中国のために日本で学ぼうとするも、故郷に残した家族への想いや、思い通りに上達しない日本語の勉強、華々しい東京の街、目まぐるしく変化する国勢などあらゆることを彼を翻弄する。

本書は1999年に小学館文庫より発売された「周恩来 十九歳の東京日記」に、当時の東京風景や補足情報、コラムなどを多数追加した改訂新版。日中国交正常化50周年という節目の年に、約百年前の東京の移り変わりとともに青年周恩来の思想の変化や葛藤をじっくりと感じられる一冊。



当時の風景・建物写真を 多数収録

周恩来が当時見たであろう風景写真を随所に掲載。神保町をはじめ、浅草や帝国劇場などの写真から当時が見えてくるのではないかな。



周恩来を深掘りする 17篇のコラムを所収

コラムからは当時の中国人留学生事情や周恩来の結婚観などを知ることができる。また当時流行していたものや入試問題なども掲載。

周恩来

1898年生まれ。中華人民共和国初代国務院総理を27年間勤める。1972年の日中国交正常化にも尽力。

監修 矢吹晋

1938年生まれ。東洋経済新報社記者を経て、横浜市立大学名誉教授。21世紀中国総研ディレクター。

訳 鈴木博

1940年生まれ。翻訳家。出版社勤務、北京放送局日本語部員などを経て、文筆業へ。

ご注文申し込み書 貴店名/帖舎	注文数	発行:株式会社デコ
	冊	<p>周恩来 十九歳の東京日記 改訂新版 矢吹晋 監修 鈴木博 訳</p> <p>456頁(本文1C)/A5 変形(130×210mm)/上製/定価 2400円(税別) ISBN978-4-906905-21-8 C0023</p>

ご注文は(株)JRC へ FAX 03-3294-2177 (TEL:03-5283-2230)

株式会社JRC経由で、すべての取次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。